

しろくま通信



先々週から福岡県福岡市東区箱崎にある『筥崎宮』について書いています。

南向きの次に多いのは、太陽が昇る東向きです。そうでもない少数派は西向きですが、北向きはほとんどありません。では、筥崎宮はどちらを向いているかという、と、西北西なんです。何でこんな向きになったのでしょうか。筥崎宮は、いったい何を見ているのでしょうか。

地図を見てみるとわかりますが、参道を延長していくと博多湾に浮かぶ能古の島を避け、海の中道と志賀島をかすめて湾の外にある玄界島を越え、壱岐を左に見ながら対馬にぶつかります。つまり、朝鮮半島からの博多湾に延びる航路を表しているようです。

おそらく参道に並ぶ鳥居が重なって見えるように進めば、筥崎宮にたどり着くわけで、同時に、威厳を持たせ、にらみをきかせていたのでしょう。



朝鮮半島



前回のしろくま通信はホームページで観覧できます

<http://babayakkyoku.com/>

ホームページは「しろくま薬局」ですぐに検索！！